

規格案に対する意見受付公告について

1. 改定の規格名称

「フェライト鋼の破壊靱性参照温度 T_0 決定のための試験方法」(JEAC4216-202X) 改定案

2. 改定の概要等

わが国における原子力発電所に設置する機器を構成する材料の破壊靱性の妥当性を確認する試験方法および合格基準等については、「原子力発電所用機器に対する破壊靱性の確認試験方法 (JEAC4206)」に規定され、運用されています。

本規程は、原子力発電所に使用するフェライト鋼の遷移温度領域における破壊靱性を特徴付ける参照温度 T_0 の決定方法 (マスターカーブ) を規定したものであり、国内での運用の利便性を考慮し、米国規格「Standard Test Method for Determination of Reference Temperature, T_0 , for Ferritic Steels in the Transition Range (ASTM E1921)」を参考に、国内規格との整合化や解説の充実を図って、2011年に制定しました。

2015年版では、国内での研究成果などを踏まえて、超小型の試験片「ミニチュアコンパクト試験片 (Mini-C(T)試験片)」の規定を追加する等、新たな知見を取り入れた改定を行いました。

今回の改定では、監視試験でのマスターカーブ法の活用を念頭において列挙された技術課題について、最新知見を参照して改定作業を行いました。また、改定の進む ASTM E1921 のアップデート版 (2021年版) と JEAC4216-2015 のギャップを整理し、関連する最新知見に基づいて必要と判断されたものを本規程に取り込みました。

3. 意見の受付

受付開始日：2025年 3月 7日 (金)

受付終了日：2025年 5月 6日 (火)

4. 関連資料入手先

一般社団法人日本電気協会の HP (<https://nusc.jp/iken.html>) にて規格の閲覧が可能です。また、郵送による資料の送付も行っておりますので、お問い合わせ下さい。ただし、複写代および郵送料の実費をご負担いただきます。

5. 注意事項

ご意見は、氏名・連絡先 (住所、電話番号、FAXもしくは電子メールアドレス) を明記し、書面もしくは電子メールにて提出下さるようお願い致します。

また、頂きましたご意見等につきましては、所属、氏名が公開される可能性があることをご了承下さい。

6. 問い合わせ先・意見提出先

原子力規格委員会 事務局 (日本電気協会 技術部内)

電話：(03) 3216-0558 / FAX：(03) 3216-3997

E-mail：staf-nuc@denki.or.jp

所在地：〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル北館 4階

以上